

# シカゴ Chicago

M

ミシガン湖南端にあり、1920年代はアルカポネで有名なギャングの街であったが、現在は清潔で治安も良い街に変化している。人口281万人とアメリカ第3の都市であり、豊かな農業地帯を後背地として、世界の穀物市場を左右する街である。また、商工業も盛んで、マクドナルドハンバーガー等の本社もある。世界一忙しい空港であるオヘア空港の他、鉄道、バス、湖運等アメリカ中部の交通の中心である。

## 営業主体



### Chicago Transit Authority (CTA)

567 West Lake Street, Chicago, IL 60661-1498, USA

☎+1-312-681-4240 ☎+1-312-681-4297

URL : <http://www.transitchicago.com> <英語>

e-mail : [feedback@transitchicago.com](mailto:feedback@transitchicago.com)

## 地下鉄の概要

シカゴの地下鉄は、1892年に蒸気運転による高架鉄道として、South Side Line (現在のグリーンラインの分岐線)が開業したことに始まる。1895年に都市交通としては世界初の電気運転が、1898年には同じく世界初の電動列車(総括制御式電車)が採用された。この方式による電車運転は1903年にニューヨークのマンハッタン鉄道で採用され、翌1904年に開通したニューヨーク地下鉄にも適用された。

シカゴの高架鉄道は、その後も民営各社による発展を続け、1943年には、レッドラインの一部に初めて地下区間が開通した。1945年には、CTAに統合されて今日に至っている。

市内に乗り入れてくる7路線のうち、5路線の都心部が鉄骨橋梁形高架線(elevated)であることから、通称「L」と呼



トランジットカード  
86mm×54mm



ブルーライン終端のO'Hare駅に停車中の軽量電車 提供/住友商事



ばれている。レッドとブルーの2路線には地下区間があるが、その他の線は全線地上走行で、ほぼ市域をカバーしている。

「ループ」と呼ばれる都心の環状部分で、高架線上の5路線が平面交差するようすは、シカゴのランドスケープを代表する光景としてとりわけ有名である。

イエローラインは、従来の郊外鉄道を転用し、フィーダーバスを受ける郊外都市と都心への地下鉄終点を結ぶ通勤用実験鉄道として、1960年代半ばに公的資金により建設された路線である。当初は架空線による集電方式が採られていたが、2004年9月から第三軌条方式に切り替えられた。

また2006年には、54th/Cermakへ向かうブルーラインの支線を、非営業路線であったパウリナ連絡線を介して都心のループを結ぶ路線の整備を行い、新たにピンクラインとして開通させた。

### 利用方法

**乗車方法**◎シカゴカード、現金、トランジットカード又はビジターカードを使って自動券売機で乗車券を購入し、ターンバー式の自動改札機に投入して乗車する **運賃**◎2.25ドル均一。バスとの乗換え25セント(2時間以内で2回まで、乗車券と同時購入) **乗車券**◎普通乗車券(7歳未満は無料)、ビジターパス(1日・3日・7日・30日：地下鉄とバスに無制限乗車可、ビジターセンター、空港、博物館などで購入)。在住者向けトランジットカード、シカゴカード(スマートカード方式でオンライン上もしくは駅の自動券売機で任意の金額をデポジット)、シカゴカードプラス(クレジットカードからの自動支払いによる30日券もしくは定額デポジット方式)、シカゴカードプラス/アイゴー(カーシェアリングサービス機能付。2009年から試験運用)。7~11歳児、学生、65歳以上の高齢者は1回券85セント、身体障害者は運賃半額 **旅客案内**◎英語のみ。プラットホーム上部、電車の正面と側面に行先と色で路線を表示。車内に路線図と次駅



ループ内は各駅間の距離がとて短い(Randolph/Wabash駅付近) 提供/大阪市シカゴ事務所



ミシガン湖につながるシカゴ川を渡るパープル・ブラウンラインの電車。橋の下段は自動車が行く併用橋 提供/住友商事



ループには5路線が1つのホームに乗り入れているので乗車時には確認が必要(State/Lake駅) 提供/大阪市シカゴ事務所

名・乗換の案内放送(録音)がある **利便施設**◎主要駅など大半の駅にスロープ又はエレベーターの設備がある。パーク・アンド・ライド駐車場が18駅に整備されている **その他**◎①平日のラッシュアワーのみパープルラインがループを走行し、Howard~Belmont間で急行運転を行う ②終日運転を行っているのはレッドライン、ブルーライン、パープルラインの一部のみである ③列車が詰まると突然急行運転に変わる場合があるので注意を要する <安西綾子>

## クリーヴランド Cleveland



オハイオ州北東部、エリー湖畔にある商工業都市で、人口43万人。エリー湖とセントローレンス川の水運を利用した鉄鋼、石油等の重工業で栄えた。現在は、観光都市としても有名で、歴史ある劇場街や数多くの博物館、さらにクリーブランド交響楽団等の文化面でも特筆される。また、市内には33の公園もあり、「森の都」とも言われる。

### 営業主体



**Greater Cleveland Regional Transit Authority (RTA)**

1240 West 6th Street, Cleveland, OH 44113-1331, USA

☎+1-216-566-5085 ☎+1-216-781-4659

URL : <http://www.riderta.com> <英語>

### 地下鉄の概要

1955年3月、Tower City Public Square~Windermere間が初めて開業した。1968年11月には、北米初となる空港連絡地下鉄として西方に延伸され、Cleveland Hopkins International Airportまで開通した。これが現在のレッドラインにあたる。

地下区間は空港駅から地上までの0.8kmであり、都心部のTower City-Public Square 駅は地下駅に見えるが、実際はビルの地下にあたる。また、Tower City-Public Square~East 34-Campus間は、LRTのブルーライン、グリーンラインと路線を共有しているため、この2駅には、ホームに高床部と低床部が併存している。

**イリノイ鉄道博物館**  
シカゴ地下鉄等インターバーンや路面電車を保存している。PO Box 427, 7000 Olson Road Union, IL 60180 ☎+1-815-923-400 <http://www.irm.org/>